



平成27年度 市民参加型まちづくり 1%システム

活 動 事 例 集



◆◆◆ 27年度は51件の事業が行われました ◆◆◆

この事例集では、平成27年度に、市民参加型まちづくり1%システムを活用して行われた活動を紹介しています。

申請した団体のみなさんは、自分たちの地域のことを考え、地域がよりよいまちになるように、活動されています。

- ほかの団体ではこんな活動をしているんだなあ…
- この考え方を、自分たちの活動に取り込んでみたい…
- おらほの地域でも同じような課題がある！

今までさまざまな活動をしてきたみなさん、あるいは、これから何か活動を始めようと思っているみなさんにとって、何かヒントになるようなことがあるのではないかと思います。

団体の形態が異なれば、さまざまなジャンルもありますが、弘前や住んでいる地域をよりよくするために、51件の事業が実施されました。ぜひ、参考にさせていただければ幸いです。

この事例集は、平成27年に採択された事業（中止・廃止事業を除く）を掲載しております。





地域コミュニティによる地域活性化

- 若葉町会納涼祭り／若葉町会 1
- 五代町会夏祭り&ほたる観賞会／五代町会 1
- 環境美化事業「槌子町会環境美花 花いっぱい運動」／槌子町会 2
- 大仏公園紫陽花まつり／石川町会 2
- 大開町会納涼祭り／大開町会 3
- 大沢サマーフェスティバル／大沢サマーフェスティバル実行委員会 3
- 手造り屋台村／小沢地区屋台村実行委員会 4
- ふるさと・相馬、戦後70年記念プロジェクト
／戦後70年記念プロジェクト実行委員会 4
- ～和徳の歴史の探求と伝統ある津軽の歴史の魅力発信事業～
題「けの汁発祥の地 和徳城」和徳城主 小山内讃岐の守没後444年祭」／和徳歴史探偵団 5
- 湯口交差点「花いっぱい運動」／JA相馬村女性部 5
- 町会さなぶりイベント／笹館町会 6



地域防災・防犯・青少年健全育成

- 青少年健全育成・地域づくり・地域世代間交流事業
「第2回 津軽の伝統文化と昔の遊びに触れてみよう」／時敏地区青少年育成委員会 7



地域課題解決

- 自得小学校の学習田通用道路舗装整備事業／鬼沢第一町会 8
- 国吉町会山岸堰改良事業／国吉町会 8
- 史跡里山環境美化活動／乳井町おこし協力会 9
- 甞れ、雑種地から交流農園へ(2期事業)／向外瀬町会 9
- 豊田小学校通学路排雪事業／豊田小学校父母と教師の会 10

福祉・保健



- 11 市民健康増進事業
「第4回 津軽岩木スカイラインを歩いてみよう会」／弘前歩こう会
- 11 第3回世界一の桜並木道をノルディック・ウォーク／青森県ノルディック・ウォーク連盟
- 12 第2回「住み慣れた地域で最期まで」を支え合う街づくり講演会
私の防災活動、私が街にできること／ひろさきナラティブ.net
- 12 第3回弘前城リレーマラソン／特定非営利活動法人スポネット弘前
- 13 弘前市民の森で元気になろう／弘前市民の森の会
- 13 ひろさきアフタースクール～「地域の力を取り込んだ放課後づくり」プロジェクト～
／あんよ・せらびー共育研究会
- 14 過疎地域スポーツ推進事業「スポーツゲンキッズ教室」
／特定非営利活動法人スポネット弘前
- 14 イキイキ健康クラブスマイル／イキイキ健康クラブスマイル
- 15 弘前から乳がん受診率50%達成発進！！
&ケア帽子でがん患者をサポートしよう！／ほほえみネットワーク
- 15 子どもの健康づくり事業／美育・食育 はなか
- 16 心も身体も健やかに。ヨガと食のミニセミナーのイベント／津軽美人プロジェクト

環境

- 17 ラベンダーロード再生事業／相馬地区小・中学校PTA連絡協議会
- 17 環境教育用だんぶり池下敷き作成活用事業／ひろさき環境パートナーシップ21
- 18 おかえり野菜ボックスでCO2と市民税支出を減らすプロジェクト事業
／特定非営利活動法人もったいないつがるの会
- 18 岩木山エコプロジェクト／岩木山観光協会



ひとづくり

- 19 第11回「話してみよう韓国語」青森大会
／「話してみよう韓国語」青森大会実行委員会





文化・芸術的活動、伝統芸能による地域活性化

弘前さくらコンサート/Rainbow Muse Hirosaki 20

第2回 日本・台湾友好音楽祭/弘前市民俗芸能保存連合会 20

津軽民謡りんご節世界大会/津軽民謡りんご節世界大会実行委員会 21

奈良岡朋子朗読会「黒い雨」/演劇鑑賞会 弘前市民劇場 21

津軽の囃子文化育成事業/津軽笛地域づくり実行委員会 22

「組ねぶた制作技能継承事業—組ねぶたを見直そう—」

/弘前ねぶた参加団体協議会 22

第13回ホームムービーの日/HMD弘前 23

「グッド・トイ2015inひろさき」の開催/青森グッド・トイ委員会 23

三浦雅士文化講演会「弘前と文学-石坂洋次郎を中心として-」/弘前ペンクラブ 24

文化周知のためのイベント開催/ういっちたいむ!!実行委員会 24

コミュニティシネマ事業「harappa映画館」/NPO法人harappa 25



その他

弘前駅前遊歩道賑わい祭 JAZZ DAY 収穫祭

/弘前駅前遊歩道賑わい祭実行委員会 26

「あのね、知ってる?ここにもフランス」プロジェクト/弘前グローバル・アクション 26

HIROSAKI STREET 2nd/HIROSAKI STREET 実行委員会 27

ナインナイトプロジェクト「どん舞」/弘前ナインナイト実行委員会 27

第2回弘前城Q&R(クイズアンドラン)開催事業/弘前城Q&R実行委員会 28

大鰐線DEハロウィン&コスプレイベント

/西弘×大鰐線ハロウィン&コスプレイベント実行委員会 28

岩木山南麓豪雪まつり/岩木山観光協会 29

地区内の町会との
交流も生まれた納涼祭り

若葉町会
若葉町会納涼祭り

津軽ダム工事の際に引っ越ししてきた住民と、元からこの地域に住んでいる住民が交流するために行われるようになった納涼祭りを、継続して開催しました。祭りの準備や後片付けの協力者を募ったほか、回覧板で祭り開催の告知をするなどして、より多くの地域住民に参加してもらえるようにしました。当日は模擬店、アトラクションとしてストリートダンスやタヒチアンダンスなどを行いました。地区内の各町会等に祭りの案内をしたことで、地区内の町会から参加があり、他町会から祭りの案内が届くなどの交流が生まれました。

- ◆事業実施場所：
若葉集会所及び駐車場
- ◆事業実施日：
平成27年7月25日
- ◆参加者数：280人
- ◆補助金確定額：75,000円
(事業費：301,125円)



さまざまな模擬店やアトラクション



多くの子どもたちが参加

地域の資源を生かした
祭り&学習会

五代町会
五代町会夏祭り&ほたる観賞会(学習会)

子どもたちがホタルの習性や自然環境に興味を持つきっかけを作り、世代間の交流を図るため、夏祭りにあわせて、地域内に多く生息するホタルの観賞会(学習会)を行いました。地域の子もたちだけでなく、地域外からも観賞会への参加者が訪れるようになり、ホタルの美しさやホタルの棲める環境の大切さ、その環境を保っていることへの誇りを再認識することができただけでなく、子どもたちを中心に、周辺地域の高齢者施設からの参加者と、ホタルを介した交流が生まれました。

- ◆事業実施場所：
五代町会内(蔵王地区)
- ◆事業実施日：
平成27年7月19日
- ◆参加者数：200人
- ◆補助金確定額：125,000円
(事業費：179,831円)



日中は夏祭り



暗くなったらほたるを観賞

さまざまな世代で取り組む
環境美化

槌子町会

環境美化事業

「槌子町会環境美花 花いっぱい運動」

次代を担う人材の育成と地域の環境美化のため、町会の青年部・成年部・女性部・子ども会・高齢者対策部が中心となり、町会総出で「花いっぱい運動」を実施しました。町会の大通り沿いに200個のプランターが置かれたほか、町会集会所や町会内の交差点にある花壇が整備され、地域の環境美花と景観の向上が図られました。プランターを設置した町会住民が自ら水やりや植え替えをするなど、住民同士のふれあいが増えただけでなく、若い世代が積極的に活動に取り組む姿が見られました。

- ◆事業実施場所：槌子町会内
- ◆事業実施期間：平成27年4月25日～10月21日
- ◆参加者数：160人
- ◆補助金確定額：116,000円
(事業費：164,051円)



花を植えるためには、土の準備から



プランターと花壇に花を植えました



魅力ある公園を
町会の力でPR

石川町会

大仏公園紫陽花まつり

町会内にある大仏公園と、公園内に咲く約2,500株ものあじさいを、広く市民に知ってもらうため、「紫陽花まつり」を開催しました。まつり開催期間中は、チェックポイントクイズと、俳句や短歌の投函・展示を行い、ゆっくりと公園内を散策できるようにしました。また、特別イベントを開催し、紙ひこうき大会や津軽三味線の演奏、ジャズの演奏を行い、まつりを盛り上げました。町会であじさいの剪定や、公園内の清掃を行い、訪れた人にまつりを楽しんでもらうことができたほか、地域内でもまつりへの理解が深まりました。

- ◆事業実施場所：石川大仏公園
- ◆事業実施期間：平成27年7月1日～7月31日
- ◆参加者数：3,960人
- ◆補助金確定額：390,000円
(事業費：512,134円)



綺麗に咲いている紫陽花。写真に収めたくくなります



あじさいに囲まれてJAZZコンサート！

子どもたちもお手伝い
地域の連帯を強める祭り

大開町会
大開町会納涼祭り

新興住宅地ならではの、交流が少なく、閉鎖的な地域環境を改善し、地域住民同士の親睦を深めながら団結心を育むため、納涼祭りを開催しました。子どもたちや実行委員会の手作りポスターを地域の店舗等に掲示したほか、祭りの準備にも多くの住民が積極的に参加し、地域の連帯感が強まったことから、新たな町会活動について考えるきっかけを作ることができました。また、近隣町会との交流も多くなり、より広範囲での連帯感が生まれてきたことによって、地域の共同社会を作っていく土壌づくりのきっかけにもなりました。

- ◆事業実施場所：
清水交流センター
- ◆事業実施日：
平成27年7月26日
- ◆参加者数：300人
- ◆補助金確定額：111,000円
(事業費：471,180円)



みんなで楽しく準備中



さまざまな世代が集まり、親睦を深めました。



地域活性化をめざし
若者層をまきこもう！

大沢サマーフェスティバル
実行委員会
大沢サマーフェスティバル

これまで実施してきた祭りが年々マンネリ化してきており、参加者が減少していることから、祭りの中でもメインとなるようなイベントを開催しました。メインイベントによって、例年よりも参加者が増え、地域住民同士が交流を深めることができました。また、祭り当日に自主防災の訓練として、通報・避難・消火訓練を突発的に行ったことにより、各担当の役割を確認することができ、防災知識の普及や啓発の一助とすることができました。

- ◆事業実施場所：
大沢町民会館
- ◆事業実施日：
平成27年8月16日
- ◆参加者数：350人
- ◆補助金確定額：209,000円
(事業費：235,977円)



消防訓練もしっかり行いました



メインイベントのほかに、ラムネの早飲みなど、子どもたちも喜ぶイベントも！



地域全体が楽しめる行事を
地域のみんで

小沢地区屋台村実行委員会
手造り屋台村

50年続いてきた地区運動会に代わる地域の行事として、「広がる『和の輪』あなたの来店で」をテーマに、地域住民がそれぞれ手造りの屋台模擬店を設営する「手造り屋台村」を開催しました。子どもから高齢者まで、地域全体が楽しめる行事にするため、小学校の吹奏楽部による演奏など、子どもたちに協力をしてもらうことで、地域の教育力アップの一助となりました。また、地域内の町会の理解も広まり、地域の住民や各組織のみんで一つのことを実施したことで、地域活性化につながりました。

- ◆事業実施場所：
清水公民館、小沢運動広場
- ◆事業実施日：平成27年8月9日
- ◆参加者数：500人
- ◆補助金確定額：295,000円
(事業費：532,755円)



わくわく 屋台でお買い物



イワナの掴み取りなど催し物が
たくさんありました。

地域の森と川を活用して
古き良き時代を伝える

戦後70年記念
プロジェクト実行委員会

ふるさと・相馬、戦後70年記念プロジェクト

戦後70年を迎えたことをきっかけに、厳しい時代を生き抜いた人々の想いや、昭和の古き良き時代を地域の子もたちに伝えていくため、地域の森（長慶天皇御陵墓参考地）や川（相馬川）を活用したイベントを開催しました。昭和の姿を再現した案山子コンクールや、ほたる舞う姿を表した「長慶の杜」・灯籠流しといったろうそくの光を使った企画などを行い、地元の保育園をはじめ、地域住民が協力し合って、地域おこしの一助となるイベントを作り上げました。

- ◆事業実施場所：
長慶天皇御陵墓参考地一帯、
相馬川
- ◆事業実施期間：
平成27年7月1日～8月31日
- ◆参加者数：1,200人
- ◆補助金確定額：300,000円
(事業費：366,026円)



イベント開催場所をみんなで整備



「昭和」をテーマにした企画が次々と

「けの汁」発祥の地
和徳の歴史を知ろう

和徳歴史探偵団

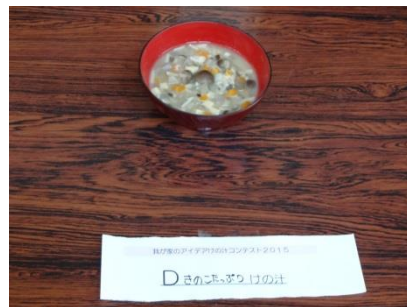
～和徳の歴史の探求と伝統ある津軽の歴史の魅力発信事業～
題「けの汁発祥の地 和徳城」和徳城主
小山内讃岐の守没後444年祭」

昨年に引き続き、「我が家のアイディアけの汁コンテスト」と、和徳稲荷神社夜宮に合わせ「けの汁 発祥の地 和徳城 和徳城主 小山内讃岐の守没後444年祭」を開催しました。この活動が、和徳地域に根付いてきたこともあり、開催日が平日で、天候が悪くなったにも関わらず、来場者が昨年並みでした。けの汁コンテストでは、一般の方だけではなく、高校生からの応募も多く、けの汁が歴史・文化を伝えるツールとして有効に活用されていました。

- ◆事業実施場所：
和徳稲荷神社境内ほか
- ◆事業実施期間：
平成27年4月1日～
平成28年3月31日
- ◆参加者数：1,000人
- ◆交付確定額：488,000円
(事業費：798,878円)



和徳の歴史も継承します。



今年のグランプリは高校生でした！
ちょっとだけ洋風？
きのこたっぷりけの汁

相馬の玄関口を
住民で花いっぱい

JA相馬村女性部

湯口交差点「花いっぱい運動」

観光バスも頻繁に通る湯口交差点に、JA相馬村女性部が中心となり、湯口地区の老人クラブの協力のもと、苗花を植えたプランターを設置する「花いっぱい運動」を、昨年に引き続き実施しました。水やりの負担を軽くするため、地植えの花にも取り組みました。協力者が減ったことが残念でしたが、地植えの花が根付いたほか、切り戻しがうまくいき、花が長持ちしました。この活動で、湯口交差点に目を向けてもらえるようになり、地域で湯口交差点の環境美化に取り組む意識が高まりました。

- ◆事業実施場所：
湯口交差点
- ◆事業実施期間：
平成27年5月14日～
12月25日
- ◆参加者数：13人
- ◆交付確定額：45,000円
(事業費：52,028円)



今年は花が長持ちしました！



地植えにも挑戦しました。

高齢化になっても
みんなで助け合う地域に

笹館町会 町会さなぶりイベント

地域住民による農産物の展示や、演芸・人形劇の公演を行いました。一人で外出できない高齢者の方でも参加できるよう送迎をしたり、町内の婦人部で、おにぎりやそばの準備をするなど、たくさんの人に参加してもらうよう配慮したところ、とても好評でした。久しぶりに、町民が交流できたことによって、親睦と地域活性化につながりました。農産物の販売をすることで、事業費を捻出してはどうかなどの意見もあり、次回開催への意気込みも生まれ、手ごたえを感じることができました。



演芸や人形劇を鑑賞して、みんな笑顔に

- ◆事業実施場所：
笹館集会所
- ◆事業実施日：
平成27年12月13日
- ◆参加者数：150人
- ◆交付確定額：92,000円
(事業費：112,571円)



町会民の自慢のりんごがズラリ！

地域みんなで
遊びながらつながろう

時敏地区青少年育成委員会

青少年健全育成・地域づくり・地域世代間交流事業 「第2回 津軽の伝統文化と昔の遊びに触れてみよう」

昨年に引き続き、日本の伝統的文化と昔の遊びに親しむ地域世代間交流事業を開催しました。津軽の伝統文化や芸術の一端を紹介したところ、大きな感動を受けたとの声がありました。また、時敏地区内の子どもたちと高齢者がふれあうことで、昨年以上に地域の認識が高まり、地域みんなで地域の子どもたちを見守ろうという目的が大きく前進したほか、他の地域の方から、事業内容や方法についての問い合わせもあり、この事業が全市に展開できる可能性を感じることができました。

- ◆事業実施場所：
時敏小学校
- ◆事業実施日：
平成27年11月7日
- ◆参加者数：192名
- ◆交付確定額：342,000円
(事業費：385,484円)

日本の伝統文化にも触れました。



地域の大人と
一緒に遊んでいます！

住民が力を合わせて
子どもたちが通しやすい道に

鬼沢第一町会

自得小学校の学習田通用道路 舗装整備事業

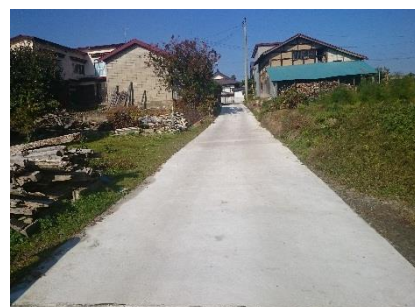
自得小学校の児童が学習田として活用している水田へ向かう砂利道の砂利が、学習田や周辺の水路に流入してしまうことや、傾斜のある砂利道で子どもたちが転倒してけがすることを防ぐため、地域住民が力を合わせて、コンクリートによる舗装整備を行いました。道路を舗装したことにより、児童が安心して学習田に行くことができるだけでなく、散歩をしたりジョギングしたりして活用する地域住民が増えました。



ボコボコだった砂利道が…



地域住民の力を合わせることで…



綺麗に舗装されました！
転ぶ心配も減りました。

- ◆事業実施場所：鬼沢第一町会内
- ◆事業実施日：平成27年7月28日
- ◆参加者数：80人
- ◆補助金確定額：380,000円
(事業費：423,312円)

5年に及ぶ山岸堰の
改修工事、ついに完成

国吉町会

山岸堰改良事業

町会の農業用水・防火用水・融雪用水として利用されている山岸堰について、一部の区間が春の雪解け時や大雨の際に決壊することがあるため、U字溝（U型の排水溝、一部民家の前を通る部分はふた付き）を購入し、地域住民で改修工事を行いました。今年の改修ですべてU字溝でつながったことで、町会住民に影響があった水漏れの問題も解消され、工事前に比べると泥やゴミがたまらなくなり、水の流れるが非常によくなりました。（5年目・完了、改修延長約68 m）

- ◆事業実施場所：国吉町会内
- ◆事業実施期間：平成27年8月18日～8月21日
- ◆参加者数：12人
- ◆補助金確定額：330,000円
(事業費：376,944円)



U字溝を設置していきます



民家の後ろの狭い箇所も。



5年間で約400メートル。
ついに完成しました。

里山の魅力発信と
町会民の新たな力

乳井町おこし協力会
史跡里山環境美化活動

昨年に引き続き、乳井町会内の史跡である茶臼館や、ホテルが集まるため池の沿道整備・階段補強などの整備を行いました。整備が進み歩きやすくなったことで、展望台に上る人が増え、ため池には金魚や鯉が泳げるようになりました。里山は、地域の宝という認識が増し、自然への愛着が高まり、田舎の良さが見直されました。また、地域の歴史の勉強会や絶景を見る会を実施したことから、この町おこし活動を町会民に周知することができました。この事業がきっかけで、ゴミBOXの新設置や除雪対策など、みんなが町会活動に協力的となり、自発的に取り組む力が生まれてきました。



道路拡幅完了



草刈り完了
見晴らしいですね！

◆事業実施場所：乳井町会内

◆事業実施期間：

平成27年4月1日～
平成28年1月22日

◆参加者数：162人

◆交付確定額：179,000円
(事業費：199,746円)

地域住民の結束力で
生まれ変わった雑種地

向外瀬町会

甦れ、雑種地から交流農園へ(2期事業)

昨年に引き続き、地域内にある雑種地を交流農園として甦らせるため、地域住民の手で整備しました。廃材等の量が想像を超え、事業費が大幅に増大するなど、多々問題が発生しましたが、町会民の力で乗り切ることができました。ごみ置き場と化していた荒地が見事に整備され、近隣住民から大変喜ばれました。また、昨年整備した畑で、じゃがいもなどの植付けや大根の収穫体験を実施したところ、子どもたちが大喜びでした。

この農園は、地域活性化の原動力となり得ると確信することができ、今後の活動に弾みがつきました。



建材等放置状態で荒れ果てていた土地が生まれ変わりました。



子どもたちが夢中になって農作業を体験しました。

◆事業実施場所：
向外瀬町会内

◆事業実施期間：
平成27年5月1日～
11月30日

◆参加者数：555人

◆交付確定額：500,000
(事業費：5,116,101円)

地域住民目線で

子どもの安全確保

豊田小学校父母と教師の会

豊田小学校通学路排雪事業

冬期間の通学路の安全を確保するため、PTAを主体にして地域内にある除雪機を利用し、危険箇所の排雪をピンポイントで行いました。通学路の積雪状況を確認しながら、早急に対応すべき箇所を作業日直前に決定し、効率的に実施したほか、随時歩道の除雪も実施しました。今冬は雪が少なく、道路の真ん中にはほとんど雪がなかったですが、歩道側に雪が堆積し、狭い道路を登校する児童を心配する声がありました。このような状況の場合、行政での除雪作業は行われないため、このような住民レベルでの活動が活かされることを再認識できました。



細かい除雪は人力で作業します。



排雪完了。見通しバッチリです。

- ◆事業実施場所：
豊田小学校学区内
- ◆事業実施期間：
平成28年1月8日～
平成28年3月31日
- ◆参加者数：14人
- ◆交付確定額：46,000円
(事業費：51,740円)

日頃歩けないスカイラインを
歩きながら、健康増進！

弘前歩こう会

市民健康増進事業

「第4回 津軽岩木スカイラインを歩いてみよう会」

市民の健康増進と親睦交流を図りながら、ウォーキングと登山の素晴らしさを体感してもらうため、津軽岩木スカイラインをゆっくりと自分のペースで歩く事業を実施しました。7歳から88歳までの約240名が、料金所からゴールの8合目駐車場までを歩く10kmコースと、中腹からゴールを目指す5kmコースに参加しました。参加者は、標高が高くなるにつれて津軽平野と日本海が眼下に広がっていくスカイラインを歩き通した達成感を得ることができ、日ごろのストレス解消と健康増進に寄与することができました。

- ◆事業実施場所：津軽岩木スカイライン
- ◆事業実施日：平成27年9月6日
- ◆参加者数：236人
- ◆補助金確定額：460,000円
(事業費：869,044円)



舗装されていても坂道。やはり、山登りなんです。



→この時間だけ、歩行者がスカイラインを独占できました。



嶽を楽しみながら健康増進
ノルディックウォーク

青森県ノルディックウォーク連盟

第3回世界一の桜並木道をノルディック・ウォーク

比較的気軽に誰でも取り組めるスポーツとして、2本のストックを使って歩くノルディック・ウォークを普及することや、嶽地区の活性化を図ることを目的に、「世界一の桜並木道をノルディック・ウォーク」を開催しました。参加者は、世界一の桜並木や水芭蕉、文学碑などを観賞しながらウォーキングを楽しみました。また、参加者の半分以上が市外からの参加者だったことから、市民の健康づくりだけでなく、嶽地区の観光資源としての価値を再認識する機会を創出することができました。

- ◆事業実施場所：岩木青少年スポーツセンターを中心とした嶽地域一体
- ◆事業実施日：平成27年5月2日
- ◆参加者数：240人
- ◆補助金確定額：250,000円
(事業費：370,885円)



桜が咲いているのに雪が残っています。



春先の嶽の風景を満喫

防災・減災につながる 支え合う地域づくり

ひろさきナラティブ.net

第2回「住み慣れた地域で最期まで」を支えあう 街づくり講演会 私の防災活動、私が街にできること

災害が起きて、住み慣れた地域で暮らしていくためには、市民の一人ひとりが支え、支えられるような社会になることが必要であることを普及啓発していくため、地域住民参加の防災・減災についての講演会と意見交換会を行いました。民生委員の参加もあり、一般の人と専門職の人それぞれの立場から、災害に対する意識の再確認や人と人とのつながりが防災・減災につながることを考えてもらうきっかけを創出することができました。



もしものとき、一人ひとりが
できることは？



専門職だけでなく、一般の方にも考えてもらうきっかけに。



- ◆事業実施場所：
土手町コミュニティパーク
- ◆事業実施日：
平成27年6月27日
- ◆参加者数：79人
- ◆補助金確定額：250,000円
(事業費：279,419円)

スポーツに取り組むきっかけ 弘前公園でタスキリレー

特定非営利活動法人 スポネット弘前

第3回弘前城リレーマラソン

5人～21人で構成するチームが、弘前公園内コース1周2kmをタスキリレーでつなぎ、42.195kmを走破するリレーマラソンを開催しました。より気軽に参加してもらえるように、女性の部や地域コミュニティの部を設置し、県外からの参加者を含めた190チーム・2,000人以上の参加があり、スポーツツーリズムの一助となりました。また、大会出場のために定期的にスポーツに取り組む人が増え、市民の健康増進につながったほか、準備段階から市民の手作りで運営したことで、市民が主体的に取り組む環境を醸成することができました。

- ◆事業実施場所：弘前公園
- ◆事業実施日：
平成27年6月14日
- ◆参加者数：2,288人
- ◆補助金確定額：363,000円
(事業費：3,815,535円)



約200チームが一斉にスタート！



お城をバックにハイタッチ。元気をもらいます。



自然治癒力を高め
心身の健康と生きがいづくり

弘前市民の森の会
弘前市民の森で元気になろう

弘前市民の森の景観地を生かし、各種健康法（自然療法、園芸療法、芸術療法）の体験や、収穫した野菜を活用した料理教室、健康相談を兼ねた今充医学博士の講演会、心に寄り添うコミュニケーション（講座）などを行いました。1人暮らしで健康に不安のある方が、広報ひろさきの記事を見て参加したり、町会内で誘い合って参加される方もいますが、参加者同士の交流によって元気になった方も見られました。また、郷土食の料理教室では、生活の知恵や工夫などを語り合うなど、中高齢者の心身の健康といきがいづくりの一助となりました。



市民の森に生息している色とりどりの花や葉っぱです。



自然豊かなマイナスイオンを感じて心も体もリフレッシュ中



岩木山もきれいに見えます。



- ◆事業実施場所：弘前市民の森
- ◆事業実施期間：平成27年4月1日～平成28年3月15日
- ◆参加者数：276人
- ◆交付確定額：170,000円（事業費：269,637円）

子どもの放課後づくり

～まなべや・あそべや～

あんよ・せらびー共育研究会

ひろさきアフタースクール

～「地域の力を取り込んだ放課後づくり」プロジェクト～

市内の小学生を対象とした「遠足プログラム」や、小学校の空き教室を活用した放課後活動「ひろさきアフタースクールin石川～まなべや・あそべや～」を行いました。また、社会教育現場で既に活躍されている方を講師に、人材育成講座も開講しました。子どもたちの放課後の関わりについて、市民の理解が深まったことで賛同者が増え、予想を上回るたくさんのプログラムを実施することができたほか、参加された保護者が学校でのプログラムを実施することも可能になるなど、新しい放課後のあり方を創出することができました。

- ◆事業実施場所：石川小学校ほか
- ◆事業実施期間：平成27年4月1日～平成28年3月23日
- ◆参加者数：510人
- ◆交付確定額：337,000円（事業費：376,601円）

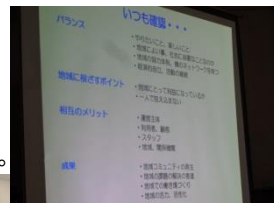


東奥義塾高校のパイプオルガンを鑑賞中。貴重な体験です。



ひろさきアフタースクールin石川

地域の力を取り込んだ放課後について勉強中。



スポーツで地域づくり
運動大好きゲンキッズ

特定非営利活動法人
スポネット弘前
過疎地域スポーツ推進事業
「スポーツゲンキッズ教室」

昨年に引き続き、郊外の子どもたちを対象に、1か月ごとに開催学校を変え、近隣の学校からの送迎も行いながら、いろいろなスポーツに触れることのできるスポーツ教室を開催しました。昨年参加していなかった子どもたちの参加も多数あり、スポーツの楽しさを伝えることができました。また、各学校からもよい評価を受け、今後も実施してほしいという要望もあり、スポーツ少年団のあり方も踏まえ、この事業の必要性を再認識できました。

- ◆事業実施場所：
草薙小学校、小友小学校、
高杉小学校等の体育館
- ◆事業実施期間：
平成27年5月8日～
平成28年3月11日
- ◆参加者数：644人
- ◆交付確定額：500,000円
(事業費：1,104,405円)



まずは、先生のお話からです。



スポーツ吹き矢に挑戦中！



ひとりよりも
みんなでイキイキ健康に！

イキイキ健康クラブスマイル
イキイキ健康クラブスマイル

毎週木曜日に、スポーツ指導員による健康体操やダンス等の講座を行いました。講座終了後は、高齢者の悩みや生活に役立つ情報交換等の場も設けました。また、コンサートや教養講座は、一般市民にも呼びかけたところ、たくさんの参加がありました。参加者からは、毎回の参加を楽しみにしているとの声もあり、心身ともに健康で楽しく行うことができました。心と体の両面からのアプローチをすることで、地域の人たちを気軽に誘っての参加もあり、高齢者の孤立の予防につながりました。

- ◆事業実施場所：
TSSビル研修室
- ◆事業実施期間：
平成27年10月1日～
平成28年3月31日
- ◆参加者数：438人
- ◆交付確定額：230,000円
(事業費：381,845円)



健康体操と
脳トレも兼ねたステップ運動



弘前の歴史を勉強中です。

**検診の大切さと
乳がんを知ろう**

ほほえみネットワーク

**弘前から乳がん受診率50%達成発進！！
& ケア帽子でがん患者をサポートしよう！！**

女性がかかる「がん」の第一位は乳がんですが、弘前市の乳がん検診の受診率が全国平均よりも低いため、正しい知識を学ぶ学習会の実施や、カルチュアロードでの啓発活動を行いました。また、がん患者のケア帽子作り教室や笑いヨガも行い、がん患者のサポートにも力を入れたところ、大変喜んでもらうことができたほか、「カルチュアロード」では、ご家族連れなどのたくさんの市民が、乳がんの触診モデルに触れ体験することで、関心を持っていただく第一歩となりました。

- ◆事業実施場所：
ヒロコ等
- ◆事業実施期間：
平成27年7月1日～
平成28年3月31日
- ◆参加者数：696人
- ◆交付確定額：154,000円
(事業費：182,939円)



カルチュアロードで啓発活動中



ケア帽子作りも大事な活動です。



**美育・食育で
心と体の健やかな成長**

**美育・食育 はなか
子どもの健康づくり事業**

子どもたちの「美の心」や「豊かな心」を育てる美育と、元気になる食事法を学びながら作って食べることを楽しむ食育として、フラワーアレンジメントや元気になるKIDS COOKINGを行いました。「お花が素晴らしい。ご飯がおいしい。また来たい。」などの喜びの声も多く寄せられたほか、継続して参加した子どもたちの中には、学校生活を意欲的に過ごすことにつながっているというお話もあり、子どもたち自身の心と体の健やかな成長と、各家庭における健康づくりに貢献することができました。

- ◆事業実施場所：
清水交流センター
- ◆事業実施期間：
平成27年10月1日～
平成28年3月22日
- ◆参加者数：196人
- ◆交付確定額：51,000円
(事業費：82,598円)



ダイズからみそ作り体験中



フラワーアレンジメントも季節によって変わります。



津軽美人のパワーで
目指せ！元気な弘前

津軽美人プロジェクト 心も身体も健やかに。 ヨガと食のミニセミナーのイベント

女性を対象に、ヨガレッスンと野菜ソムリエの講師による野菜講座を開催しました。りんご公園にあるKimoriでは、参加者がたわわに実るりんご畑の中で、自然の解放感を感じながら、心も身体もリラックスすることができました。野菜講座では、野菜や果物の知識や栄養摂取に効果的な方法を知ってもらうことで、健康に対する意識と知識を養い、自分らしさを大切にしている女性を増やすきっかけとなり、津軽美人のパワーで、弘前のまちを元気に明るくすることや、地域の女性が何かアクションを起こす一助となりました。



りんご畑の中のきれいな
空気に包まれてリラックス中



野菜講座を熱心に聞いています。

- ◆事業実施場所：
シードル工房kimori、
星と森のロマンピア
- ◆事業実施期間：
平成27年8月18日～
平成28年1月31日
- ◆参加者数：90人
- ◆交付確定額：178,000円
(事業費：220,628円)

小・中学校が連携して ラベンダーを植栽

相馬地区小・中学校 PTA連絡協議会

ラベンダーロード再生事業

昨年、ラベンダーの剪定や、管理をしやすくするために防草マットを敷設したラベンダーロードの、花が不足した部分を中心に、ラベンダーの株を植栽しました。作業当日は、児童・生徒と保護者など地域の大人たちが共にラベンダーの植栽作業を行ったことで、環境美化につながっただけでなく、世代間の交流を深め、小中学校の連携を強化することができました。



地域の大人も参加しました。



ラベンダーロードが
またきれいになりますように。

◆事業実施場所：
相馬地区内遊歩道
(ラベンダーロード)

◆事業実施日：平成27年6月2日

◆参加者数：187人

◆補助金確定額：177,000円
(事業費：197,438円)

環境への関心を高める 「だんぶり」の下敷きづくり

ひろさき

環境パートナーシップ21

環境教育用だんぶり池下敷き作成活用事業

「弘前だんぶり池」で見られる様々な生き物の中でも、約40種類生息しているとんぼ(だんぶり)に特化した下敷きを作製しました。完成した下敷きは、夏休み前に市内の小学校5年生全員に配ったことにより、夏休みにだんぶり池を訪れる人が増えました。また、だんぶり池を訪れる人にも下敷きを配布したことで、下敷きを見ながら生き物観察をすることができ、市民がだんぶり池に対して、より関心を高めるきっかけをつくることができました。

◆事業実施場所：
弘前だんぶり池、
市内小学校ほか

◆事業実施期間：
平成27年4月8日～
10月20日

◆参加者数：2,100人

◆補助金確定額：191,000円
(事業費：213,192円)



完成した下敷きにはだんぶり池に棲む
トンボがたくさん紹介されています。



市内の小学5年生に贈呈しました。

環境にやさしい 家庭の生ごみ堆肥化

特定非営利活動法人 もったいないつがるの会 おかえり野菜ボックスで CO2と市民税支出を減らすプロジェクト事業

家庭の生ごみを堆肥としてリサイクル出来る、ダンボールコンポストを市民に配布する事業を実施しました。堆肥づくりを体験してもらうことで、「生ごみ堆肥化は悪臭がする」という固定観念の解消と、ダンボールコンポストの普及について効果が見られました。また、環境アンケートを実施し、弘前市のゴミ問題への関心を喚起することで、ごみの焼却費用と二酸化炭素に対する意識付けを図ることができました。



通りすがりの人も興味深々



ふうせんの剣を欲しがるともたち
「地球を守るぞ」が合言葉

- ◆事業実施場所：
イトーヨーカドー弘前店、
イオンタウン弘前樋の口ほか
- ◆事業実施期間：
平成27年4月1日～
12月21日
- ◆参加者数：323人
- ◆交付確定額：500,000円
(事業費：1,058,512円)

「岩木山がスキナダ」を 合言葉に山を守ろう！

岩木山観光協会 岩木山エコプロジェクト

たくさんの人に愛されている岩木山を守るため、今年も美化活動やエコフォーラムなどの啓発活動を行いました。活動を続けることで、参加者の意識向上や、社会性が強くなっていることを実感できましたが、ゴミの不法投棄が無くならない現状があります。美しい山が不法投棄で泣いていることを、もっと大きな問題として発信していく必要があることから、企業等に働きかけることで、この活動をもっと広げてかなければいけないことを再認識しました。

- ◆事業実施場所：
岩木山麓及びその周辺
- ◆事業実施期間：
平成27年7月1日～
平成28年1月26日
- ◆参加者数：230人
- ◆交付確定額：447,000円
(事業費：500,059円)



不法投棄は犯罪です！



今年もこんなにゴミが…



弘前と韓国の掛け橋に 相互理解と交流の場

「話してみよう韓国語」 青森大会実行委員会

第11回「話してみよう韓国語」青森大会

多くの市民に韓国文化への関心を持ってもらうため、韓国語のスピーチ、スキット、自由発表の各部門を設けた大会を実施しました。広報ひろさきを見て、韓国語の学習経験のない人が参加するなど、韓国文化への関心を高めることができました。また、この大会をきっかけに韓国語を学び始めた人の中から、通訳ボランティアへ参加する人も出て来ており、弘前市のインバウンド観光への貢献と、弘前と韓国の交流のきっかけの場とすることができました。

- ◆事業実施場所：
市民文化交流館ホール
- ◆事業実施期間：
平成27年7月1日～
平成28年3月15日
- ◆参加者数：250人
- ◆交付確定額：143,000円
(事業費：283,460円)



スキットや自由発表の様子



たくさんのお出場者がありました。

一流の音楽に触れて
音楽を楽しむきっかけに

Rainbow Muse Hirosaki

弘前さくらコンサート

弘前で、一流の音楽家による質の高い音楽に触れることができる機会を作り、市民に幅広い音楽の楽しみ方を知ってもらうため、一流ピアニストと、弘前でピアノを学ぶ子どもから大人までの奏者によるコンサートを開催しました。5時間のコンサートの中で、子どもたちの演奏や、弘前で音楽活動をしている人たちによる演奏、市民会館にある2台のピアノの音の違いを聴き比べてもらう演奏など、さまざまなプログラムを行い、観覧者が音楽を楽しむきっかけを作る一助となりました。

- ◆事業実施場所：市民会館
- ◆事業実施日：平成27年4月25日
- ◆参加者数：350人
- ◆補助金確定額：500,000円
(事業費：1,336,758円)



ピアノだけでなく、さまざまな楽器の音が楽しめました。



一流のピアニストとコラボしての演奏もありました。

台湾月琴と津軽三味線
音楽の交流から魅力発見

弘前市民俗芸能保存連合会

第2回 日本・台湾友好音楽祭

日本ではあまり知られていない台湾月琴の魅力を通じて、より多くの市民に台湾文化を身近に感じてもらうため、姉妹会を締結している台湾月琴民謡協会と「津軽三味線と台湾月琴の音楽交流コンサート」、「台湾月琴ワークショップ」を開催しました。参加した市民に、津軽と台湾のお互いの郷土芸能を通じて、共通点やコラボレーションの素晴らしさを体感することで、台湾への興味を深めてもらうことができました。また、津軽三味線の文化の継承や、国際文化交流の一助となりました。

- ◆事業実施場所：市民文化交流館ホール、観光館多目的ホール
- ◆事業実施日：平成27年8月8日・9日
- ◆参加者数：300人
- ◆補助金確定額：500,000円
(事業費：1,112,160円)



台湾の「月琴」と津軽の三味線の共演

りんごが伝える弘前の心
津軽民謡 伝承のために

津軽民謡りんご節
世界大会実行委員会

津軽民謡りんご節世界大会

青森りんごの宣伝用として作成され、津軽の四季折々の情景が歌いこまれた民謡であるりんご節の大会「津軽民謡りんご節世界大会」を開催しました。今回は、新たに山唄や謙良節、盆踊りの民謡も加え、会場をヒロロにしたことで来場者が増え、参加者に高い評価をしてもらうことができました。また、りんご節のジュニアの部での出場者が増えるなど、この大会への関心が高まりつつあると感じることができました。

- ◆事業実施場所：ヒロロ
市民文化交流館ホール
- ◆事業実施期間：
平成27年7月1日～10月7日
- ◆参加者数：330人
- ◆交付確定額：500,000円
(事業費：1,729,698円)



日頃の練習の成果を存分に発揮する参加者のみなさん

津軽の伝統文化に触れることができました

弘前に縁のある
女優による貴重な朗読会

演劇鑑賞会 弘前市民劇場

奈良岡朋子朗読会「黒い雨」

弘前に縁があり、弘前に対する思いも強い、女優の奈良岡朋子さんによる「黒い雨」の朗読会を開催しました。当日券の販売や学生の参加が思ったよりも少なかったですが、予想を上回る前売りチケットの販売がありました。奈良岡さんの素晴らしい朗読に、多くの参加者が感動し、もっと多くの人に聴いて欲しいとの感想もいただき、良質な芸術文化に触れる機会を創出することができました。

- ◆事業実施場所：
弘前文化センター大ホール
- ◆事業実施日：
平成27年8月31日
- ◆参加者数：458人
- ◆交付確定額：447,000円
(事業費：1,665,042円)



市民劇場の過去の作品も紹介



奈良岡朋子さんの
登場を心待ちに



津軽の笛が大集合！
郷土芸能で地域づくり

津軽笛地域づくり実行委員会

津軽の囃子文化育成事業

ねふたや立佞武多、登山囃子などの津軽の笛や担ぎ太鼓、手摺鉦などのワークショップや、津軽の郷土芸能と津軽笛の共演コンサートのほか、雪灯籠祭りを盛り上げるための「冬囃子・雪灯り」を開催しました。昨年よりも、参加者や囃子を指導するためのノウハウを学ぶ人が増えたことで、各町会での指導につながっていくことから、「郷土芸能で地域づくり」への手ごたえを感じることができました。

- ◆事業実施場所：
藤田記念庭園ほか
- ◆事業実施期間：
平成27年4月1日～
平成28年2月29日
- ◆参加者数：1,700人
- ◆交付確定額：500,000円
(事業費：623,111円)



津軽笛のワークショップ



趣のある藤田記念庭園で
津軽の囃子文化を堪能しました。



伝統ある組ねふた文化を
途絶えさせないために

弘前組ねふた参加団体協議会

「組ねふた制作技能継承事業
一組ねふたを見直そう」

「組ねふた」を作る団体が年々減少しているため、組ねふた制作の現状を広く地域に発信する「組ねふたシンポジウム」を開催しました。また、組ねふたを制作する技法の分析や整理をした冊子も作成し、市内の学校や図書館へ寄贈することで、組ねふたの認知度を高め、学校教育の現場などで制作される契機につながることも期待され、組ねふた文化の継承に向けては**ずみ**をつけることができました。

- ◆事業実施場所：
文化センター等
- ◆事業実施期間
平成27年7月1日～
平成28年3月31日
- ◆参加者数：185人
- ◆交付確定額：500,000円
(事業費：1,059,415円)



昭和の組ねふた



組ねふた制作の様子



墨入れ（書き割り）

家庭に眠る貴重なフィルム
記録と記憶を未来へ

HMD弘前

第13回ホームムービーの日

家庭に眠るフィルムを上映する「ホームムービーの日」や、巡回上映会・昔の写真でめぐる弘前など、各種イベントを開催しました。フィルムの上映会以外に、昔の写真展示を行ったことで、より市民に映像史料等の大切さを実感してもらうことができました。また、イベントを重ねたことで何度も足を運んでくださる方もおり、フィルムを弘前の貴重な史料として、後世に残していく意識の醸成を図ることができました。

- ◆事業実施場所：
ヒロコ、めん房たけやほか
- ◆事業実施期間：
平成27年7月1日～
平成28年3月31日
- ◆参加者数：115人
- ◆交付確定額：491,000円
(事業費：569,082円)



『記憶』と『記録』
を未来に残すために



大人も子どもも
フィルム上映に興味深々です。



グッド・トイで生涯木育
-子どもからお年寄りまで-

青森グッド・トイ委員会

「グッド・トイ2015inひろさき」の開催

子どもからお年寄りまでの生涯木育として、優良玩具・県産木製玩具等の展示や、玩具で自由に遊ぶことができるスペースを提供しました。また、子育て支援や療育などの専門家向けの基調講演やワークショップも行い、木製製品が高齢者や障がいのある方に与える効果や、グッド・トイとは何かについて学んでもらいました。優良な玩具の選び方を知ってもらうだけでなく、遊びの楽しさやコミュニケーションの大切さを知ってもらう機会となりました。

- ◆事業実施場所：
市民文化交流館ホールほか
- ◆事業実施日：
平成27年11月22日・23日
- ◆参加者数：1,300人
- ◆交付確定額：417,000円
(事業費：478,741円)



かんなくずでツリーを作ったり
して遊びました。



多様なおもちゃの活用法を学びました。

数々の著名な作家を
生んだまち「ひろさき」

弘前ペンクラブ

三浦雅士文化講演会

「弘前と文学-石坂洋次郎を中心として-」

弘前市出身の芸術院会員で文芸評論家の三浦雅士氏を講師に迎え、文化講演会を開催しました。数々の著名な作家を輩出した弘前というまちについて、三浦氏自身のエピソードを交えながらの講演内容に、郷土の作家に対する関心を高めることができました。また、石坂洋次郎の功績を再評価できたことで、広く国民に親しまれた作家を輩出しているまちであることを再認識し、参観者が弘前に愛着を持ついいきっかけとなりました。

- ◆事業実施場所：
弘前パークホテル
- ◆事業実施日：
平成27年11月7日
- ◆参加者数：130人
- ◆交付確定額：259,000円
(事業費：288,380円)



三浦氏が、弘前文学を熱く語ってくれました。



とても貴重な時間となりました。

“みんな”のための
ポップカルチャーに！ ういっちたいむ!!実行委員会
文化周知のためのイベント開催

ゲーム等のジャンルで活躍されている3名を講師に迎え、フォーラム・ワークショップを開催したほか、様々な分野の作品展示、ダンスグループやアーティストデザイナーのパフォーマンスなどを行いました。ポップカルチャーに興味がない、または知らない人にも、いろんな「初めて」を体験してもらうことで、ポップカルチャーによる地域活性化の可能性を多くの市民に示すことができ、他団体との連携を通して、前回より内容を拡大したイベントとして開催することができました。

- ◆事業実施場所：ヒロコ
- ◆事業実施日：
平成27年11月20日
- ◆参加者数：2,000人
- ◆交付確定額：500,000円
(事業費：565,784円)



貴重な講演会も



こんな痛車、見たことないですよ。



話題のりんご飴マン登場！

多様な映画作品を
みなさんにお届けします

NPO法人harappa

コミュニティシネマ事業「harappa映画館」

「季節外れのバカンス」と題したフランス映画と、「函館発 佐藤泰志映画祭」と題した函館市民によってつくられた映画の上映会を開催しました。また、映画教育の一環として、函館市民映画館の代表から、映画の舞台のまちから映画を作るまちへと変貌を遂げている函館の現状と、貴重な映画制作の裏話を聞くことができました。今回のような、原作者に視点を当てた映画特集もおもしろかったというご意見をいただき、新しい切り口での映画上映の場を提供をすることができました。

- ◆事業実施場所：
中三スペースアストロ
- ◆事業実施期間：
平成27年10月1日～
平成28年3月31日
- ◆参加者数：342人
- ◆交付確定額：352,000円
(事業費：634,940円)



今回は、どんな映画に
出会えるのでしょうか？



函館の映画にかける想いを弘前へ

駅前遊歩道 JAZZの
音色で秋を味わう

弘前駅前遊歩道賑わい祭実行委員会

弘前駅前遊歩道賑わい祭
JAZZ DAY 収穫祭

弘前駅前公園と遊歩道周辺を歩いたことがない市民が、まち歩きをするきっかけを作り出すため、市内外のJAZZバンドを招致し、ストリートライブ及びコンサートを開催しました。周辺の住民や飲食店の方から、遊歩道の通行人数が「ねぶた」の運行日より多いように思うというお話もあり、大きな集客効果がありました。また、このイベントをきっかけに、駅前にもまち歩きができる楽しいエリアがあることを知ってもらうことができました。

- ◆事業実施場所：
駅前公園及び遊歩道
- ◆事業実施日：
平成27年10月31日
- ◆参加者数：5,000人
- ◆交付確定額：500,000円
(事業費：667,255円)



軽快なJAZZのリズムに合わせて♪



遊歩道にも
ジャズの音が鳴り響く

フランスと弘前の
融合でまちに賑わいを！

弘前グローバル・アクション

「あのね、知ってる？ここにもフランス」
プロジェクト

フランスのマルシェ風市場を再現したイベントの開催と、弘前市にあるフランス要素を取り上げたリーフレットを作成し配布しました。マルシェでは、フランス菓子やパタンク体験ブースのほか、こぎん刺しの展示を行うなど、弘前とフランスを組み合わせたことで、また参加したいとの声も多く、賑わいの創出と、フランス文化に対する理解を得ることができました。また、リーフレットを活用することで、市外へのアピールにもつなげることができました。

- ◆事業実施場所：蓬萊広場
- ◆事業実施期間：
平成27年6月1日～
平成28年3月10日
- ◆参加者数：360人
- ◆交付確定額：390,000円
(事業費：458,798円)



蓬萊広場にフランスの
マルシェ風市場



フランス発祥のパタンクを
楽しんでいます。

若者文化を広く発信して
中心街の活性化へ

HIROSAKI STREET 実行委員会

HIROSAKI STREET 2nd

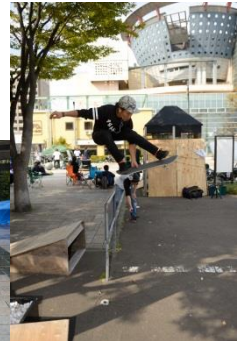
近年、弘前市で人気を集めているストリート文化を発信するため、バスケットボールの3on3大会を開催しました。当日は、スケートボードランプやダンスショーなど、様々なジャンルのストリート文化の紹介も行いました。雨や強風という悪天候の中、参加されたみなさんが明るい雰囲気を作ってくれ、事故も無く最後まで楽しみながら、中心街の活性化とストリート文化発信につなげることができました。



どちらもナイスシュート？



ダンスやスケボーの技も披露！



- ◆事業実施場所：蓬莱広場
- ◆事業実施日：平成27年10月11日
- ◆参加者数：250人
- ◆交付確定額：484,000円
(事業費：682,918円)

「どん舞」踊れば
心も身体も元気に♪

弘前ナインナイト実行委員会

ナインナイトプロジェクト「どん舞」

弘前には夜の時間を生かしたイベントが少ないため、誰でも気軽に参加でき、一体感を楽しめる創作盆踊りのイベントを開催しました。詞・曲・振り付けをオリジナルで作成した「どん舞」をみんなで輪になって踊ったほか、参加者から『どんまいエピソード』を告白してもらい、子どもからご年配の方まで、幅広い年齢層の方が交流を楽しんでいました。弘前の新しい夜の楽しみ方の発信と、中心街の賑わいを創出することができました。



楽しそうな音楽と光に誘われたたくさん人が集まりました！



有名人？も踊ってます。

- ◆事業実施場所：蓬莱広場
- ◆事業実施日：平成27年11月3日
- ◆参加者数：270人
- ◆交付確定額：379,000円
(事業費：464,038円)

“クイズ&ラン”頭と体をフル活用で地域交流

弘前城Q&R実行委員会

「第2回弘前城Q&R」開催事業

弘前公園を会場に、弘前に関するクイズやミッションをクリアしながら鬼から逃げるという、オリエンテーリング形式での若者向けイベントを開催しました。他のチームと協力する要素をミッションに取り入れたところ、見知らぬ人とも気軽に交流ができたなどとても好評でした。また、弘前の魅力を再発見できるようなミッションを解くことで、参加者の弘前市に対する興味・関心が向上するきっかけを創出することができました。

- ◆事業実施場所：弘前公園
- ◆事業実施日：平成27年12月6日
- ◆参加者数：160人
- ◆交付確定額：313,000円
(事業費：470,292円)



クイズとミッションをクリアして
得点獲得！鬼に捕まると減点だよ…



たくさんの若者が集まりました。

大鰐線存続のために
みんなで電車に乗ろう

西弘×大鰐線

ハロウィン&コスプレイベント実行委員会

大鰐線DEハロウィン&コスプレイベント

存廃問題が続いている弘南鉄道大鰐線を、さまざまな人に利用してもらうため、ハロウィン当日に大鰐線大沢検修庫を会場としたコスプレイベントを開催しました。バルーンを用いたハロウィン仕様の装飾を会場に施したり、コスプレをした参加者に、電車や車庫施設を背景に写真撮影等で楽しんでもらいました。普段、大鰐線を利用する機会のない市民に、電車を利用する機会を創出し、大鰐線存続に少なからず寄与することができました。

- ◆事業実施場所：弘南鉄道大沢駅検修庫等
- ◆事業実施日：平成27年10月31日
- ◆参加者数：244人
- ◆交付確定額：361,000円
(事業費：401,832円)



電車&ハロウィン
マッチしてますね！



普段入れない車庫の中にも

子どもたちの歓声で
寒さを吹き飛ばそう！

岩木山観光協会 岩木山南麓豪雪まつり

「雪と遊ぼう」をテーマに、スノートレッキング体験やチューブそりのほか、スノーモービル・スノートライアル体験などのウィンタースポーツを楽しめるイベントを開催しました。今季は、何十年ぶりという小雪のため雪の状態が悪かったですが、参加者のマナーに助けられ、みんなで楽しむことができました。また、継続して実施していることで、周辺地域の協力体制もでき、各団体が自立したスポーツイベントを実施したり、韓国からのツアーにつなげるなどの新たな方法を考えていく、いいきっかけとなりました。



真っ白で壮大な雪原を
思い思いに楽しんでいます！



チューブそりは
自力で運んでね。

- ◆事業実施場所：
岩木山青少年
スポーツセンター周辺
- ◆事業実施日：
平成28年2月20・21日
- ◆参加者数：1,100人
- ◆交付確定額：498,000円
(事業費：554,859円)



弘前市市民文化スポーツ部市民協働政策課
電話：0172-40-7108（直通）
FAX：0172-35-7956（代表）
E-mail：shiminkyoudou@city.hirosaki.lg.jp